

44 明治12年3月28日 菊池長閑

第三号三月廿八日

年明て久敷音信なき故床敷存居る処宜なるかな始て第二号去ル十七日達したれとも未一号不達何れニ遅滞せるや行違すねハよし昨冬河上ニ托したる写真達せるよし容貌我ながらも存外ニ能見える然し年増根氣之老衰今更云も可笑事ながら無抛彼ニ付ケ是に付き年の十も跡ならハと年寄の口癖ニ申居る也其地不氣候なれとも無事一段之安心也本年何方も類似之氣候なる也此元も当月初旬頃ハ大ニ春めきちと時節よりハ早しと思ふニ違はず去ル廿二日寒中之如くさら／＼雪終日降已来日ニ高嶺雪氣の雲退かすや／＼もすれハ里にも降来或晴忽曇等秋の村雨ニ等し此候故か疫病煩忌も有る様子なれとも先仕合と一同近親までも其患者無之ハ同慶不過之処なり

議員之事ハ察之通新規物なればとても初より甘く行はれぬハ論をまたさる所なり況や鄙中之鄙なる地にては何物たるを知らざる者もあるへし斯る未開之人民ニハ官ニ於て勤て人民の信を得るを専務とし然して民権主張する様世話ありたきものなれとも左様ハなしぬ者と見え眼ある者さへ盲目同然ニ成る振合なれハ限而議員も家計を心配する様にてハ大方氣ニ喰ぬ人もなきにしもある間敷曾て心配してかひある也否ハ予而確定致かたし一

口に云へハ有名無実束縛外望を飾而自由を我儘と誤解する世の中ニハ行かれましく御意之通之方ハ世間通り宣しかるへし港説に県令無借金なる者ハなしと是ハ放蕩杯伝ニありて是に反し独り自分のミ金を溜るを狙して公債証書買入是も可笑事あれとも略し等する癖ある中ハ骨折損也是等ヲ以推察あるへし

写真答礼の種物類一箱河上氏エ托たる処本月一日落手之報知あり都合能けれハ本月下旬ニハ届へしと思はるゝ扱ミセス云々とハ彼之婦人之良人と心得返書認たり右は婦人ならずやと跡まで考付たり大かた間違たるならんと赤面せり

三月廿八日記

武夫殿

長閑

(同封 3月28日 菊池政国)

謹而御翰書奉呈上候然ハ日増暖氣相催候得共只々御壯剛御勉強可被遊御座恐悦奉存候随而爰元尊父御初挙家不異罷在候間乍憚御安眠被下置度候扱当年ハ御帰廷之趣ニ候得ハ私儀ニ至リ迄唯々御帰国之程奉待上居候間何卒御早ク御帰之程奉願上候扱度々御様子可相伺之処毎度遷延今日ニ至リ今更多罪幸ニ御許容奉願候扱私事今以宜目途無之候間何ニカ宜御心附等被為有候は何卒御指揮之程奉願上候再三申上候通無学短才之私ナレハ何ニも是レソト思へ商法等も拙も心附カツ右甚々尊父ニタイシテモ尊兄ニシテモ恐縮之段朝夕不堪候何レニも兩三日中ニハ一條氏も帰

県致候得は当人ニ於テも何ソ心附之等も可有之哉被考候間其折
委細可申上候得共此度ハ至急ニ付御様子御伺而已ナラス段々の
御不信深謝旁時候御見舞迄早々謹言

十二年三月廿八日

御尊兄様

政国

再白兼而申上置通無学無筆之者ニ御座候得は何ニカニ御報申上
度事も御座候得共兎角至急而已ナラス文字御承知故御笑親之程
奉願上候以上

(封筒表)

「米国ボストン府

菊池武夫殿

(武夫注記1) (消印1)

(武夫注記2)

(消印2)

(封筒裏)

「大日本岩手県下陸中国盛岡

外加賀野八十六番

菊池長閑

(破損)

無事(消印5)

(消印3) (消印4)」

(武夫注記1)

「Mr. T. Kikuchi

c/o Gilbert Sitwood & Co.

14 Merchant Exchange

Boston, Mass. U. S. A.」

(武夫注記2)
「答書」

(消印1)

「YOKOHAMA APR 11 1879」

(消印2)

「REC'D. IN BOSTON MASS. MAY 5 10 A. M.」

(消印3)

「陸中・岩手・三・二九 盛岡」

(消印4)

「TOKEI JAPAN. 3 APR」

(消印5)

「SANFRANCISCO PAID ALL APR 28」